

## 事業計画書

事業名	おぐにコミュニティまつり事業
事業の目的・内容	<p><b>【目的】</b>  おぐにコミュニティ協議会が設立し5年が経過し、「コミセンまつり」や様々な事業を通して、コミセンが地域内に浸透してきている。  平成26年度に地域コミュニティのさらなる活性化を目的として「おぐにコミセン屋外敷地活用法」について、地域の皆さんから検討いただいた。そこで出た意見をまとめ、建物西側には駐車場を、東側は多目的広場の整備を要望し、平成30年11月に整備が完了した。  これを機会に、“多目的広場及び駐車場整備完了”と“コミセン5周年”を感謝し、『おぐにコミュニティまつり』とおぐにコミュニティ協議会「おぐにコミセンまつり」を同時開催することで、さらなる地域コミュニティの構築の場として、より多くの地域の方々におぐにコミセンを知っていただき、活用していただくことを目的とする。</p> <p><b>【内容】</b>  コミセン多目的広場で、馬や牛、アルパカなどの動物を出張設営委託し、「ふれあいミニ動物園」を開催する。乗馬体験などで可愛い動物たちと地域の方々との交流を楽しんでもらう。  また、MCとして“新潟お笑い集団NAMARA”の高橋なんぐさんをお招きして、来場者にトークとゲームなどで楽しんでもらう。</p> <p>開催日：2019年6月1日 土曜日</p> <p>「おぐにコミュニティまつり」で実施  1) ふれあいミニ動物園 …… 多目的広場  ○乗馬用の馬・山古志の闘牛・ミニホース・アルパカ・ヤギ・うさぎなど  2) MC（高橋なんぐ氏）によるトークやゲーム</p> <p>おぐにコミュニティ協議会「おぐにコミセンまつり」で実施  1) ペタンク体験コーナー …… 多目的広場  2) 屋台村（小国物産交流振興会） …… 南側駐車場  3) うたごえカフェ …… 建物内  4) 喫茶・休憩コーナー …… 建物内  5) キッズフェスティバル  ○プラレールで遊ぼう …… 建物内  ○走る Neco ライトで実験しよう …… 建物内  ○フェイスペイント、ワンポイントメイク体験 …… 南側駐車場</p>
事業の実施による効果	<p>コミュニティまつりに来場していただくことで、地域内のより多くの方々におぐにコミセンを知っていただき、生涯学習活動やコミュニティ構築の場として気軽にコミセンを利用していただくようPRできる。  施設の利便性が向上したことを内外にアピールでき、さらなる利用促進につなげることができる。  また、世代間交流や、住民の繋がりができる。</p>

事業の実施 スケジュール	4月 実行委員会の開催 5月 打ち合わせ 6月1日 実施
備 考	

## 事業計画書

事業名	男の運動サークル「おぐにメンズクラブ」立ち上げ事業
事業の目的・内容	<p>【目的】 65歳以上の男性がいつまでも元気に過ごすことができるよう、心身の機能維持及び要介護状態の予防を目指すもの。現在男性のための介護予防サークルはなく、自主サークル化を目指し、立ち上げを行うもの。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動指導員による健康づくり・介護予防を目的とした運動の実施。月4回実施。(コミセンと共催)</li> <li>・週ごとに指導者を変え、3種類の運動を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1週：松岡綾子さん(運動指導員)</li> <li>第2週：渡辺美香さん(運動指導員)</li> <li>第3週：川上美彦さん(運動指導員)</li> <li>第4週：小林奈津子さん(運動指導員)</li> </ul> </li> </ul>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業を実施していくことで、介護予防事業に無関心である人が減り、介護予防サークルの男性参加者の割合が増えることで、男性高齢者の心身の機能維持・向上につながる。</li> <li>・介護保険申請者が減り、介護予防を目的として、男性高齢者が健康づくり・介護予防に興味・関心を持つことができる。</li> <li>・地域内に男性のための介護予防サークルが立ち上がり、継続して健康づくり・介護予防事業に参加することができる。</li> </ul>
事業の実施スケジュール	<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おぐにコミュニティセンター福祉健康部会第1回会議で説明</li> <li>・チラシの作成、参加者の勧誘、参加者の取りまとめ</li> </ul> <p>6月～32年3月</p> <p>月4回、運動サークルの実施。(開催週ごとに講師を変え、月4回で3種類の運動が実施できるようにする。)</p> <p>32年3月</p> <p>1年間の振り返りと32年度のサークル化について検討</p>
備考	

## 事業計画書

事業名	まだある！おぐにのいいところ事業
事業の目的・内容	<p>【目的】 越後カントリートレイル2018（以下ECT）は外国人ランナーも含め、936名の選手が初夏の小国を駆け抜けた。（参加申込者951名） アジアトレイルマスターズカップとして、また、地域一体型の人気レースとして小国地域での定着を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】 29年度に、従来のコースから外れているため要望のあった上地区の12集落を集めコース拡大会議を行い、30年度に現地踏査を実施した。 レース関係者からは、53kmコースと15kmコースの距離差が大きいことから、20kmを超える中間距離コースが欲しいとの要望のあることから、コースバリエーションの構築に向け上地区へのコース延伸に着手したいものである。</p>
事業の実施による効果	<p>参加集落の拡大により、より多くの地域での ETC おもてなしの意識醸成と、更なるレースの魅力拡大が図られる。</p>
事業の実施スケジュール	<p>4月……集落説明会 5月……現地確認・マーキング 6～7月……コース整備</p>
備考	

## 事業計画書

事業名	小国まるごと みつけた！事業
事業の目的・内容	<p><b>【目的】</b>  例年お盆期間に開催している「おぐにかかしまつり」は、県内外からの帰省者や報道に誘発された県内からの高齢者や家族連れが多く訪れ、近年では3,000人を超える来場となっている。  平成31年度で10周年を迎える「おぐにかかしまつり」の記念拡大事業として、かかしまつりをメインとした小国地域を巡るツアーや写真コンテストを実施し、小国地域の魅力を発信する機会とする。  また、四季を通じて小国地域へ訪れてもらう機会を創出することで地域内外の交流人口を増やし、地域の活性化を目的とする。</p> <p><b>【内容】</b>  かかしまつり開催期間：8月初旬～8月下旬</p> <p>① 小国巡り  かかしまつりの開催に合わせて、小国を巡るツアーを開催する。  参加募集：7月上旬  実施日：8月上旬  コース：かかしまつり会場→山口邸→養楽館→真福寺→小国和紙生産組合→もったいない村</p> <p>② おぐに写真コンテスト  例年開催している写真コンテストに「かかしまつりフォト」部門を設けて開催する。  作品募集：5月上旬～9月下旬  作品審査：10月上旬  表彰・展示：11月3日（祝）おぐに秋まつり会場</p>
事業の実施による効果	<p>① おぐにかかしまつりを楽しみにしている来場者が増加しており、まつりに合わせて小国を巡るツアーを開催することで小国の良さを認識・確認する機会とし、かかしまつりファンのさらなる獲得、小国地域への観光客増が期待できる。</p> <p>② 写真コンテストに「かかしフォト」部門を設けることで、おぐにかかしまつりのイメージの定着と、来場者の増加が見込まれる。さらに写真コンテストは、小国地域のすべてが被写体となり、撮影者の視点や作品としての写真から、小国地域の新たな魅力の掘り起こしが期待できる。</p> <p>③ 地域外から小国地域を訪れえる観光客が喜び、楽しむ様子を目の当たりにすることで小国地域住民が小国地域の魅力を再確認できる機会となり、郷土を愛する心を醸成するとともに、地域を盛り上げたい気運を高め、地域の活性化が期待できる。</p>

<p>事業の実施 スケジュール</p>	<p>① 小国巡り  4月上旬 企画開始  6月上旬 チラシ作成  7月上旬から下旬 参加者募集  8月上旬 「小国巡り」ツアーの実施</p> <p>② おぐに写真コンテスト  4月上旬 企画開始  5月上旬チラシ作成  5月中旬～9月下旬 写真募集  10月上旬 写真審査  11月3日 写真コンテスト表彰式  11月3日 写真展示（秋まつり会場）  ～ 小国地域内の各施設で写真展示  （おぐにコミュニティセンター、小国商工物産館等）</p>
<p>備 考</p>	

第3号様式

## 平成31年度 事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 負担金	1,700,000	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
2 協賛金		
合 計	1,700,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
<b>◎おぐにコミュニティまつり事業</b>		
1 補助金	470,000	ふれあいミニ動物園開設(馬・闘牛・アルパカ・ヤギ・うさぎ等)及びMC(@100,000円×1名)委託料413,000円、ふれあいミニ動物園のテント(囲い)レンタル料金57,000円
小 計	470,000	
<b>◎男の運動サークル「おぐにメンズクラブ」立ち上げ事業</b>		
1 報償費	210,000	謝礼@6,000円×35回
小 計	210,000	
<b>◎まだある!おぐにのいいところ事業</b>		
1 補助金	500,000	報償費32,000円、消耗品20,000円、重機等機械借り上げ料437,400円、原材料費10,600円
小 計	500,000	
<b>◎小国まるごと みいつけた! 事業</b>		
1 補助金	410,000	写真コンテスト選考謝礼 @10,000×2人、チラシ印刷 80,000円、賞状・賞品・参加賞 120,000円、コピー代・消耗品他 40,000円、郵送料 15,000円、通信費 35,000円、バス借上料 100,000円
小 計	410,000	
<b>◎事務局経費</b>		
1 実行委員謝金	30,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×5人×2回
2 需用費	75,000	事務用品費、印刷製本費(ふるさとづくり通信 2,300部×@23.6×1.10)
3 役務費	5,000	振込手数料@1,000円×5回
小 計	110,000	
合 計	1,700,000	